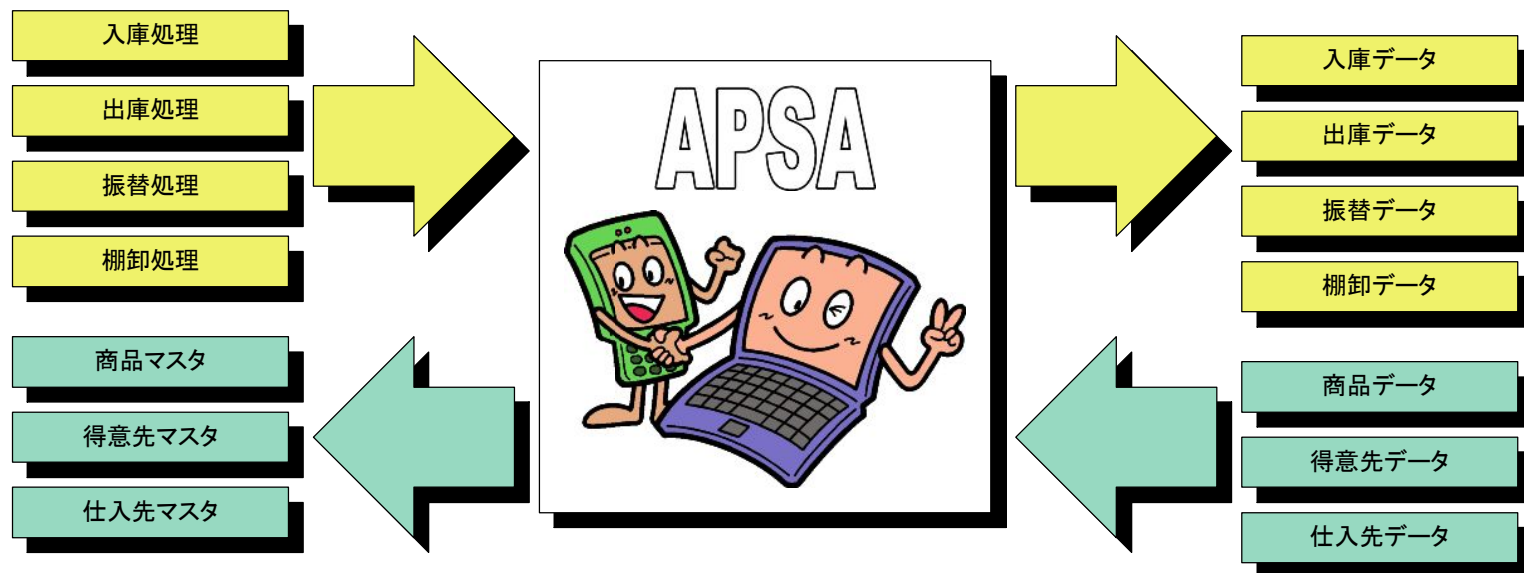


導入したその日からハンディターミナルが稼動して、お使いの奉行シリーズデータを渡せます



見積書の作成・売上の計上、請求書の発行、入金処理など、販売管理の流れをトータル的にカバー。
部門での集計、売上実績の集計などで経営分析も可能です。
安心の実績「販売管理」。OBC奉行シリーズとの連動を可能にします。



株式会社キーエンス製ハンディターミナル「BT-500」

APSA専用ソフトウェアをプリインストール。
もちろん導入したその日から、機動力あふれる業務アプリケーションを利用できます。
センドバックの万全保守サポートにより、万が一のハード障害にも迅速に対応します。



■APSAのメインメニューは極めてシンプル。直感的な操作でハンディのデータと奉行のデータを相互交換できます。

■ハンディからのデータをAPSAに一時蓄積。APSA上でじっくりとデータの確認・編集を行ってから奉行データを作成すれば、ハンディでの入力ミスなどを未然に防げます。

■時間差棚卸に対応。奉行の入出庫データとハンディの棚卸日時を比較して、その時点での棚卸数をAPSAが自動算出します。

■業務の流れ

- ①ハンディスキャナでの「入庫・出庫・振替・棚卸」データをAPSAが取り込みます(RS-232C)
- ②APSAに取り込んだデータは画面上で編集する事ができます。
- ③編集したデータを「奉行シリーズ」で取り込み可能なデータへAPSAが変換します。
または直接販売管理ソフトへ更新します(新ERP版のみ)
- ④販売管理ソフトのカスタマイズ無しでハンディスキャナでの運用を開始できます
- ⑤APSAでインストアバーコードのみ印刷、商品毎枚数指定印刷も可能、
プリンターもレーザープリンターも勿論、専用バーコードプリンタ等種類を問いません
- ⑥ITF(物流コード)コードにも対応。



■対応ハンディ キーエンス社製 BT-500

- 耐落下1.5m、JIS防沫形
- 抜群の読み取り能力
- 連続使用最長200時間
- 超簡単パッケージソフトを用意業界最薄・最軽量 クラスで最も明るい大画面



■オプション

携帯プリンター(サトー製プチラパン)(RICOH社製THERMABAR MP2200)を使用すれば出先で仮伝票や領収書を発行する事もできます。ハンディでスキャンした商品をそのまま売上傳票として印刷。オプションにより「他場所による本店～支店間でのデータ同期」にもAPSA(ネット版)が対応します

■ITFコード

ITF(Interleaved Two of Five)コードは、段ボール箱などで集合包装された商品を識別するために表示される商品コードで「集合包装用商品コード」と呼ばれます。このコードは段ボールなどにも印刷しやすいバーコードを使用しています。コード体系はJANコードと整合性を持っています。段ボール箱に表示されたITFコードを読み取ることにより、自動的に入出荷検品、仕分け、棚卸しなどを迅速・正確に、効率的に行うことができます。
ITFコードは、JANコードと同様に国際EAN協会規格に基づき、広く世界各国で利用されています。

製品価格

- ハンディスキャナ(1セット) 150,000円
入庫・出庫・振替・棚卸プリインストール
- 光通信ユニット 30,000円
- パソコン側APSAソフトウェア 180,000円
(各種バーコードプリンター印刷対応)

保守価格

- ハンディターミナル保守
12,000円/年(1台)センドバック方式
- APSA保守 30,000円(別途通信機器)
- *無償サポート期間 半年

操作指導

- ¥70,000円 / 5時間
別途交通費

サポート窓口

- 月～土 AM9:00 ~ PM6:00
(年末・年始・お盆は除く)



株式会社インターメディア・プランニング

<http://www.imp-jp.com>

info@imp-jp.com

電話095-813-0781